

2020 年度 CBP（千早ビジネスプロジェクト）実践報告

千早高校では、新型コロナウイルス感染症に伴い、学校行事等が中止や延期になるなかで社会のためにできることは何かあるかと考え、下記の行動を CBP（千早ビジネスプロジェクト）で実施しましたのでご報告いたします。



◆**愛知県田原市**は、**日本一の花の産地**として有名です。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響で様々な催し（イベント）等が中止になり、花の行き先がなくなってしまっています。私たちは、**成蹊大学の皆さん**と**豊島区のボランティア団体 Sassily（サシリー）**と協働して花メイクを 2020 年 2 月 16 日（日）に実施しました。その関係もあり、現在、田原市のお花の再利用の取り組みを推進しています。さらに田原市の花農家への応援メッセージなども届けています。**『千早お花プロジェクト 2020』**を実践しています。

こんな時だからこそ、皆さんも地域のがんばっている人を一緒に応援しませんか？
千早高校では、がんばっている人を生徒みんなで応援していきます！それが今、自分にできることにつながるから。千早高校はこのようにソーシャルな面を大切にします。